

solar**edge**

産業用Sシリーズ
パワーオプティマイザ

スマート
シンプル
安全



/ 最先端のパワーオプティマイザ

ソーラーエッジは、DC最適化パワーコンディショナソリューションの発明によってグリーンエネルギーの世界に革命をもたらし、太陽光発電システムにおけるソーラーエネルギーの取出し方法を根本的に変えました。産業用太陽光発電アレイのモジュール₂台ごとに₁台のパワーオプティマイザを接続することで、競争力のあるコスト構造を維持しながら、最大の発電量とシステムの安全性を実現します。

ソーラーエッジのSense Connect（センスコネクト）テクノロジーで太陽光発電の安全性水準を向上

パワーオプティマイザ Sシリーズには、特許取得済みのソーラーエッジSense Connect（センスコネクト）テクノロジーが導入されており、PVコネクタを監視し温度異常を検出することにより、電気アークイベントが発生したりコネクタが損傷したりする前にPVシステムを停止します。施工業者には正確なイベントの場所を示した通知が送られるため、メンテナンス時間を大幅に節約できます。この高いレベルの保護は、最も厳しいアーク検出基準さえも上回っています。

Sシリーズのその他の新機能

- / スtringあたり最大20Aの出力と、高入力電流、両面受光モジュール、ハイパワーモジュールのサポートにより、より大きな発電を実現
- / コネクタが地面や屋根面に接触しないように配置されているため、設置が容易で、絶縁不良の影響を最小限に
- / 各Sシリーズのパワーオプティマイザは幅広いモジュールと互換性があるため、少ないモデル数で市場にあるほとんどのモジュールをカバーします。



熱イベントをピンポイントで通知し、メンテナンスを高速化し、システムの稼働時間を最大化します。



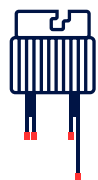
簡単なケーブル配線で迅速な設置が可能。



現場で起こりうる危険から守る画期的な技術。

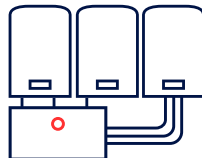
/ ソーラーエッジSense Connect（センスコネクト）の仕組み

検出



差し迫ったアークの脅威を特定

反応



パワーコンディショナがシステムを安全モードと安全電圧に切り替え

通知



モニタリングプラットフォーム
コネクタの不具合の位置を物理レイアウトに表示



SetApp
場所の特定も含めて施工業者に通知

/ 最大電力を安全に供給

ソーラーエッジの安全性へのアプローチは包括的なものです。当社は、複数の安全機能を統合して人と財産を真に保護し、施工業者、保守作業員、消防士に安全な作業環境を提供します。当社のシステムは、世界中の保険会社の最高のベンチマークと国際的な安全規制を満たしています。私たちの安全性は次の3本柱で成り立っています。

新しいレベルの電気アーク保護

アーク放電は火災に発展する可能性があります。アーク障害保護機能は、電気アークを検出し、パワーコンディショナを自動的にシャットダウンすることでアークを遮断します。ソーラーエッジSense Connect（センスコネクト）は、コネクタの異常な熱イベントを識別し、アーク放電の発生を防ぎます。

触れても安全なDC電圧

各パワーオプティマイザに搭載されているSafeDC™により、停電時またはパワーコンディショナの停止時に、太陽光発電システムのDC電圧を最大5分以内に触れても安全なレベル（オプティマイザあたりDC1V）まで低下させます。

モジュールレベルのリアルタイムモニタリング

高度なアラートメカニズムを備えたモニタリングプラットフォームは、安全性向上のための中心的な役割を持ちます。モニタリングプラットフォームは、施工業者が太陽光発電設備を管理するための強力なツールを提供します。システムの問題に関する自動的かつピンポイントな警告により、潜在的な安全リスクを防ぎながら、迅速なリモートトラブルシューティングと優れた資産保護を実現します。

Sシリーズの優れた性能

ソーラーエッジは、顧客が産業用太陽光発電システムに求めているもの、つまり高い電力発電を実現します。

パワーオプティマイザは、太陽光発電設備の性能を長期にわたって大幅に向上させます。パワーオプティマイザは、モジュール2枚ごとのエネルギー生成を制御およびモニタリングすることで、モジュールのミスマッチ（影、汚れ、モジュールの劣化、製造公差、異なる傾斜・配向、両面受光モジュールなどによるもの）による電力損失を軽減できます。

屋上、地上設置、ソーラーシェアリング、水上設置、カーポートなど、あらゆる種類の産業用施設をサポートするパワーオプティマイザは、設置場面でのモジュール配置を最適化することで、さらに多くの発電量を可能にします。

また変換効率が高く(99.5%)、モジュールごとの最大電力点追従と併せて、システム所有者はより多くの電力を発電できます。これまでと同様に、設置業者やシステム所有者は、ソーラーエッジモニタリングアプリを使用して、どこからでもアクセスできるリアルタイムのモジュールレベルのパフォーマンス監視が可能です。

最大2倍の長さのストリングにより、ケーブル、ヒューズ、接続箱を最大50%削減でき、BoSと人件費の削減が可能です。ケーブル管理が簡単なため、設置も迅速かつ正確に行うことができます。

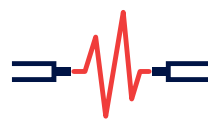
SソーラーエッジSense Connect（センスコネクト）：施工店のメリット



差し迫ったアークの脅威を早期に検出



現場およびリモートでの設置不良の特定



接続不良箇所の迅速な検出



自動システムシャットダウン

Sソーラーエッジの利点

- 25年保証のパワーオプティマイザ
- 堅牢で信頼性の高い技術
- 高度な安全機能の内蔵
- より多くの発電

ソーラーエッジについて

ソーラーエッジはスマートエネルギーテクノロジー分野のグローバルリーダーです。世界クラスの技術的能力とたゆまざるイノベーションへの集中により、我々の生活にエネルギーを与え、未来の進歩をもたらすスマートエネルギー製品とソリューションを創り出します。

f SolarEdge
@SolarEdgePV
@SolarEdgePV
SolarEdgePV
SolarEdge
japan-info@solaredge.com

solaredge

solaredge.jp

©SolarEdge Technologies, Ltd.
無断複製、転用禁止。
Issue: 08/2022/V01/JP
記載内容は予告なく変更される場合があります